

注意事項

- 1. 試験問題の数は 55 問で解答時間は正味 1 時間 15 分である。
- 2. 解答方法は次のとおりである。  
 (例 1)、(例 2)及び(例 3)の問題では 1 から 4 までの 4 つの選択肢、もしくは 1 から 5 までの 5 つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例 1)、(例 2)では 1 つ、(例 3)では 2 つ選び答案用紙に記入すること。  
 なお、(例 1)、(例 2)の質問には 2 つ以上解答した場合は誤りとする。(例 3)の質問には、1 つ又は 3 つ以上解答した場合は誤りとする。

(例 1)

- 101 助産業務が行えるのはどれか。
- 1. 合格発表日以降
  - 2. 合格証書受領日以降
  - 3. 助産師籍登録日以降
  - 4. 免許証受領日以降

正解は「3」であるから答案用紙の③をマークすればよい。

<p>答案用紙①の場合、</p> <p>101 (1) (2) (3) (4)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>101 (1) (2) (●) (4)</p>	<p>答案用紙②の場合、</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">101</td> <td style="text-align: center;">101</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(1)</td> <td style="text-align: center;">(1)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(2)</td> <td style="text-align: center;">(2)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(3)</td> <td style="text-align: center;">(●)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(4)</td> <td style="text-align: center;">(4)</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">→</p>	101	101	(1)	(1)	(2)	(2)	(3)	(●)	(4)	(4)
101	101										
(1)	(1)										
(2)	(2)										
(3)	(●)										
(4)	(4)										

(例2)

102 助産師国家試験の受験資格が規定されているのはどれか。

1. 医療法
2. 学校教育法
3. 母子保健法
4. 保健師助産師看護師法
5. 看護師等の人材確保の促進に関する法律

正解は「4」であるから答案用紙の④をマークすればよい。

答案用紙①の場合、	答案用紙②の場合、
102 ① ② ③ ④ ⑤	102 ① ①
↓	② ②
102 ① ② ③ ● ⑤	③ → ③
	④ ●
	⑤ ⑤

(例3)

103 助産師籍に登録されるのはどれか。2つ選べ。

1. 生年月日
2. 受験年月日
3. 卒業年月日
4. 就業年月日
5. 登録年月日

正解は「1」と「5」であるから答案用紙の①と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、	答案用紙②の場合、
103 ① ② ③ ④ ⑤	103 ① ●
↓	② ②
103 ● ② ③ ④ ●	③ → ③
	④ ④
	⑤ ●









1 世界保健機構〈WHO〉が提唱しているリプロダクティブ・ヘルスの基本的四大要素で正しいのはどれか。

1. 健全な家族関係を維持できる。
2. 婦人科系がんの早期発見ができる。
3. 思春期の人たちの栄養状態を適切に保つ。
4. すべての女性が安全な妊娠と出産を享受できる。

2 尖圭コンジローマで正しいのはどれか。

1. 男性は感染しない。
2. 一度罹患すれば再発しない。
3. ワクチンで感染を予防できる。
4. 妊婦が罹患すれば分娩後に治療する。

3 プロスタグランディン  $F_{2\alpha}$  の投与が禁忌である産婦の内科合併症はどれか。

1. 糖尿病
2. 気管支喘息
3. 甲状腺機能低下症
4. 特発性血小板減少性紫斑病

4 成人 T 細胞白血病ウイルス陽性の母親から出生した児への対応で正しいのはどれか。

1. 入院中は他の児と隔離する。
2. 抗体検査は新生児期に実施する。
3. 毎月外来受診するよう母親に指導する。
4. 乳児期の予防接種は通常どおり実施する。

- 5 母体血中の糖を胎児に転送する作用を持つホルモンはどれか。
1. エストロゲン
  2. プロゲステロン
  3. hPL〈ヒト胎盤性ラクトゲン〉
  4. hCG〈ヒト絨毛性ゴナドトロピン〉
- 6 妊娠に伴う膣の変化で正しいのはどれか。
1. 分泌物の pH が低下する。
  2. 色が薄いピンク色に変化する。
  3. 上皮のグリコゲン含有量が減少する。
  4. Döderlein〈デーデルライン〉桿菌が減少する。
- 7 妊娠前から妊娠初期にかけて葉酸を十分に摂取することで発症を低減できる胎児合併症はどれか。
1. 心奇形
  2. 胎児水腫
  3. 胎児発育不全
  4. 神経管閉鎖障害
- 8 甲状腺疾患合併妊娠について正しいのはどれか。
1. 甲状腺ホルモン製剤内服中は授乳を禁止する。
  2. Basedow〈バセドウ〉病は妊娠中期以降に改善傾向を示す。
  3. 橋本病は分娩を契機に甲状腺クリーゼを発生するリスクが高い。
  4. プロピルチオウラシルを内服していた場合、授乳中はチアマゾールに切り替える。



9 5名の経産婦に対して、上の子どもへの対応をテーマに育児教室を開催することになった。

参加者を中心とした方法で最も適切なのはどれか。

1. シンポジウム
2. バズ・セッション
3. デモンストレーション
4. パネルディスカッション

10 母体保護法に定められた不妊手術について正しいのはどれか。

1. 卵巣摘出術が含まれる。
2. 配偶者の同意は不要である。
3. 母体保護法指定医以外は実施できない。
4. 都道府県知事に実施報告をしなければならない。

11 Traube<トラウベ>聴診器とその聴診法との写真(別冊No. 1 ①～④)を別に示す。

写真の右下が妊婦の頭側である。

聴診法で正しいのはどれか。

1. ①
2. ②
3. ③
4. ④



12 妊娠中の運動の説明で適切なのはどれか。

1. 「妊娠 16 週以降は、仰向けで実施できる運動をしましょう」
2. 「運動するときは、1 分間に 140 回くらいの脈拍が目安です」
3. 「妊娠高血圧症候群の予防としてウォーキングをしましょう」
4. 「適度な運動をしておけば、お産が長引くことはありません」

13 帝王切開既往妊婦が経膈分娩する際の管理で正しいのはどれか。

1. 陣痛発生した時点で帝王切開の術前検査を行う。
2. 微弱陣痛ではプロスタグランジン製剤を用いる。
3. 分娩第 2 期遷延でも吸引分娩は行わない。
4. 分娩後 1 時間は頻回に母体の血圧測定を行う。

14 30 歳の初産婦。身長 158 cm、体重 68 kg。推定児体重 3,800 g。第 1 頭位。陣痛間欠 2 分、発作 50 秒で、肛門圧迫感が強く努責がかかっている。内診所見は、子宮口 8 cm 開大、展退度 80 %、Station ±0、小泉門が 5 時方向に触れる。

このときにとる体位として最も適切なのはどれか。

1. 坐位
2. 蹲踞位
3. 左側臥位
4. 四つん這い

15 在胎 38 週で出生した児。出生体重 2,600 g、身長 48 cm。分娩時に羊水混濁を認めた。出生直後、体温 37.1℃、心拍 120/分、呼吸数 52/分。中心性チアノーゼはなく、活気があって筋緊張は良好である。

アセスメントで正しいのはどれか。

1. このまま経過観察する。
2. 酸素投与が必要である。
3. 口腔内吸引が必要である。
4. 保育器への収容が必要である。

16 オキシトシンによる分娩誘発法で正しいのはどれか。

1. 希釈法は、5 単位のオキシトシンを 500 ml の 5% ブドウ糖液に溶解する。
2. 分娩監視装置は、子宮収縮薬投与開始時から装着する。
3. オキシトシンを増量するときは 15 分ごとに行う。
4. 血圧と脈拍測定は 2 時間ごとに行う。

17 授乳時の乳頭痛の予防で適切なのはどれか。

1. 児が泣き始めてから授乳する。
2. 児に吸啜させる時間を 1 回 3 分とする。
3. 児の唇を巻き込むように乳頭をくわえさせる。
4. 児の胸を母親の身体にぴったりとつけるように抱く。

18 新生児蘇生におけるフリーフローによる酸素投与の写真(別冊No. 2 ①～④)を別に示す。

正しいのはどれか。

1. ①
2. ②
3. ③
4. ④



19 1か月健康診査における診察所見で直ちに専門的な検査・治療が必要となるのはどれか。

1. 臍ヘルニア
2. 停留睾丸
3. 陰嚢水腫
4. 白色便

20 地域において保健福祉活動を行う機関と事業の組合せで正しいのはどれか。

1. 市町村 ————— 養育医療の給付
2. 福祉事務所 ————— 助産施設への入所措置
3. 助産所 ————— 自立支援医療(育成医療)の給付
4. 児童相談所 ————— ファミリーサポートセンター事業

21 病院で助産師外来を開設することになった。

目標管理過程のPDCAサイクルの組合せで適切なのはどれか。

1. P ——— 調査結果を参考に助産師外来の時間を変更する。
2. D ——— 助産師外来の運営方法や人員配置について計画する。
3. C ——— 利用者満足度調査を実施する。
4. A ——— 助産師外来を実施する。

22 助産所の管理で正しいのはどれか。

1. 妊産婦の入所数は1～19人である。
2. 開設者と管理者は同一人物でなければならない。
3. 開設者は嘱託医師名を都道府県知事に届け出る。
4. 業務に従事する助産師の略歴を広告してはならない。

23 大地震が発生した。地区の電気・水道の使用ができなくなった。病院建物の倒壊はない。余震は続いている。

褥婦に説明する内容で適切なのはどれか。

1. 避難する際は新生児を助産師に預ける。
2. 食事が十分に摂れなくても母乳哺育を続ける。
3. お湯を沸かせないときはミルクを水で溶かす。
4. 母子の家族を病院に呼んで一緒に生活してもらう。

24 肺胞内圧を高く維持して肺胞の虚脱を防止する新生児の呼吸症状はどれか。

1. 呻 吟
2. 多呼吸
3. 陥没呼吸
4. 鼻翼呼吸
5. シーソー呼吸

25 32歳の経産婦。妊娠36週1日。妊婦健康診査に来院した。体重52kg。血圧136/82mmHg。尿蛋白+、尿糖(-)。下腿浮腫+。内診所見は、子宮口閉鎖。推定児体重は2,680g。超音波検査では30分間に明瞭な四肢の動きを2回認め、そのうち1回は脚をすばやく伸展して屈曲位に戻す運動であった。この間、胎児呼吸様運動は認めない。36mmの羊水ポケットを認めた。NSTはreassuring fetal statusであった。

対応で適切なのはどれか。

1. オキシトシン点滴静脈内注射
2. 24時間後の超音波検査
3. 1週後の超音波検査
4. ラミナリア桿挿入
5. 帝王切開術

26 30歳の初産婦。昨日午後10時に内診所見子宮口2cm開大で入院した。本日午前7時、陣痛間欠2分、陣痛発作50~60秒。内診所見は、子宮口9cm開大、Station +1。胎児心拍数陣痛図では正常波形。時々悪心があり、陣痛に関係なく、ベッド上で体を丸めてベッド柵にしがみついている。

産婦への援助で最も適切なのはどれか。

1. 入浴を促す。
2. 乳頭刺激を行う。
3. 力を抜くよう促す。
4. 坐位になるよう促す。
5. 朝食の全量摂取を促す。

27 新生児の呼吸窮迫症候群(RDS)で正しいのはどれか。

1. 女児に多い。
2. 肺表面活性物質は過剰である。
3. 母親が糖尿病であると発症しやすい。
4. 破水から出生までの時間が長いほど発症しやすい。
5. 新生児へのステロイド治療によって症状が軽減する。

28 2000年に策定された「健やか親子21」における2014年までの目標として正しいのはどれか。

1. 10代の飲酒率を半減する。
2. 10代の人工妊娠中絶をなくす。
3. 朝食を欠食する子どもの割合を半減する。
4. かかりつけの小児科医を持つ親の割合を100%にする。
5. 不妊治療のカウンセリングを受けられる割合を倍増する。

29 「母性健康管理指導事項連絡カード」について規定している法律はどれか。

1. 労働基準法
2. 母子保健法
3. 母体保護法
4. 国民健康保険法
5. 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律

30 トキソプラズマ症で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 妊婦の尿検査によって診断する。
2. 胎児への感染は母体経膈上行感染である。
3. 妊婦の初感染は胎児感染のリスクが高い。
4. 胎児に感染した場合は心室中隔欠損を生じる。
5. 感染した動物の糞尿に妊婦が触れることによって感染する。

31 分娩の三要素のうち、「産道」と「胎児およびその付属物」との相互関係によって生じるのはどれか。2つ選べ。

1. 肩甲難産
2. 子宮破裂
3. 低在横定位
4. 頸管無力症
5. 原発性微弱陣痛



32 糖尿病合併妊婦への対応で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 妊娠によって耐糖能は悪化しやすいことを説明する。
2. BMI が22 の妊婦ではエネルギー付加は行わない。
3. 食前血糖値が100 mg/dl 以下となるよう管理する。
4. 血糖コントロールには経口血糖降下薬を用いる。
5. リトドリン塩酸塩使用時には低血糖に注意する。

33 新生児の黄疸で直接ビリルビンが上昇するのはどれか。2つ選べ。

1. 母乳性黄疸
2. 胆道閉鎖症
3. 新生児肝炎
4. Rh 式血液型不適合
5. ABO 式血液型不適合

34 日本で承認されている低用量経口避妊薬について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 排卵を抑制する。
2. 卵巣癌の発生率を高める。
3. 子宮頸癌の予防効果がある。
4. 黄体ホルモン単独製剤である。
5. 不妊手術以外で最も避妊効果が高い。

35 妊娠 28 週の初妊婦で正常から逸脱している所見はどれか。2 つ選べ。

1. AFI 25 cm
2. BPD 70 mm
3. 子宮底長 25 cm
4. 推定児体重 800 g
5. 胎児心拍数 140 bpm

36 25 歳の経産婦。妊娠 40 週。午前 1 時に子宮口 3 cm 開大で入院したが、陣痛が弱くなったため陣痛間欠時に眠っている。午前 11 時、陣痛周期は 8～9 分であり「痛みは強くありません」と言う。内診所見は、子宮口 4 cm 開大、展退度 70 %、Station -1 であった。胎児心拍数陣痛図は正常波形であった。未破水である。昼食は全量摂取している。昨夜排便があった。

陣痛を促進するための効果的なケアはどれか。2 つ選べ。

1. グリセリン浣腸を実施する。
2. 努責を誘導する。
3. 歩行を勧める。
4. 入浴を勧める。
5. 導尿する。

37 とともに外国籍の両親が日本国内で出生した児を日本で養育するために必要となるのはどれか。2 つ選べ。

1. 出生届の提出
2. 日本国籍の申請
3. 日本の戸籍の作成
4. パスポートの申請
5. 在留資格取得許可の申請

38 在胎 30 週、1,600 g にて出生した新生児。保育器に収容され、呼吸障害に対して経鼻的 CPAP 療法が行われている。

このときのケアとして正しいのはどれか。2 つ選べ。

1. 動脈血酸素分圧 (PaO<sub>2</sub>) 100 Torr を目標に酸素濃度を調節する。
2. 経口哺乳は生後 6 時間から開始する。
3. 投与する水分量の目安を 60 ml/kg/日とする。
4. 保育器内の温度は 36～37℃ に設定する。
5. 保育器内の湿度は 60% に設定する。

39 生後 2 か月から接種が可能なワクチンはどれか。2 つ選べ。

1. Hib ワクチン
2. 麻疹ワクチン
3. DPT ワクチン
4. 肺炎球菌ワクチン
5. 日本脳炎ワクチン

40 分娩監視装置による連続的モニタリングが勧められるのはどれか。2 つ選べ。

1. 前期破水
2. 予定日超過
3. 分娩第 1 期
4. 子宮収縮薬投与中
5. 41 ml 以上のメトロイリントル挿入中

次の文を読み 41～43 の問いに答えよ。

52歳の女性。42歳で子宮筋腫に対して単純子宮全摘術を受けた。1年前からホットフラッシュや発汗が出現し、最近、その頻度が増して動悸や易疲労感を伴うようになったため来院した。来院時、身長154 cm、体重43 kg。脈拍64/分、血圧112/72 mmHgである。

41 この女性の検査結果で上昇している可能性が高いのはどれか。

1. 甲状腺刺激ホルモン〈TSH〉
2. 卵胞刺激ホルモン〈FSH〉
3. エストラジオール
4. プロゲステロン

42 この女性はホルモン補充療法を受けることになった。

方法として適切なのはどれか。

1. エストロゲン単独周期的投与方法
2. エストロゲン単独持続的投与方法
3. エストロゲン・プロゲステン(黄体ホルモン製剤)併用周期的投与方法
4. エストロゲン・プロゲステン(黄体ホルモン製剤)併用持続的投与方法

43 この女性がホルモン補充療法を受けることで予防できるのはどれか。

1. 乳 癌
2. 脳卒中
3. 骨粗鬆症
4. 静脈血栓塞栓症

次の文を読み 44～46 の問いに答えよ。

Aさん(40歳、女性)は、36歳で結婚したが自然妊娠しなかったため、38歳から不妊専門クリニックで治療を受けている。既往歴に特記すべきことはない。これまで体外受精を4回受けた。今回の体外受精で受精後5日の胚2個を子宮内に移植し、妊娠反応陽性になった。

44 胚移植から4週経過した。3日前から下腹部膨満感と悪心とがあり、食事も摂れていないため来院した。身長155cm、体重50kg。体温37.0℃、脈拍60/分、血圧120/70mmHg。尿蛋白(-)、尿糖(-)、尿ケトン体2+。診察にて膣分泌物は白色少量、子宮口は閉鎖。子宮は超鶏卵大で軟らかく、軽度の圧痛がある。経膣超音波検査の所見(別冊No. 3)を別に示す。

診断で正しいのはどれか。

1. 1絨毛膜1羊膜性双胎
2. 1絨毛膜2羊膜性双胎
3. 2絨毛膜1羊膜性双胎
4. 2絨毛膜2羊膜性双胎

別冊 No. 3
-------------

45 Aさんは悪阻の治療のため総合病院に入院となった。入院後、Aさんは「不妊治療を受けている間は妊娠を目標に頑張っていました。妊娠後のことまで深く考えていませんでした。私にはどんなリスクがあるのか、夫と一緒に聞いておきたいです」と話している。

Aさんと夫への説明として優先度が高いのはどれか。

1. 子宮破裂
2. 絨毛膜羊膜炎
3. 児頭骨盤不適合
4. 妊娠高血圧症候群
5. 母児間輸血症候群

46 Aさんは妊娠37週1日で破水し、2,520gと2,600gの児を帝王切開にて分娩した。術後の経過は良好である。術後7日、Aさんは「無事に出産できてほっとしていますが、退院後の育児がきちんとできるか心配です。不妊治療で貯金を遣ってしまったので、経済的にもあまり余裕がありません」と不安そうである。

Aさんが今後の支援で活用できるのはどれか。

1. 養育医療
2. 新生児訪問指導
3. 産科医療補償制度
4. 特定不妊治療助成制度

次の文を読み 47～49 の問いに答えよ。

36歳の初産婦。妊娠経過は順調であった。妊娠39週5日、午後11時に陣痛発来し、翌日午前2時に入院した。入院時の内診所見は、子宮口4cm開大、展退度30%、Station-2、未破水であった。

47 午前7時、陣痛間欠9分、陣痛発作30秒。内診所見は、子宮口5cm開大、展退度40%、Station-1、大泉門を1時方向に触れた。未破水である。

胎児の胎位で正しいのはどれか。

1. 前方前頭位
2. 前方後頭位
3. 後方前頭位
4. 後方後頭位

48 胎児心拍数陣痛図では正常波形であったので、病棟内を自由に歩行できるように分娩監視装置を外して経過観察した。午前10時、陣痛間欠7分、陣痛発作30秒。内診所見は、子宮口5cm開大、展退度40%、Station-1、大泉門を1時方向に触れた。未破水である。胎児心拍数陣痛図は正常波形である。

この時点の処置として適切なのはどれか。

1. 人工破膜
2. メトロイリントル挿入
3. オキシトシン点滴静脈内注射
4. プロスタグランディンE<sub>1</sub>誘導体腔坐薬の投与



49 午後3時に子宮口は全開大した。午後4時、陣痛間欠2分、陣痛発作60秒。内診所見は、子宮口全開大、展退度100%、Station +3、小泉門が先進し6時方向に触れた。胎児心拍数陣痛図は正常波形である。

適切な対応はどれか。

1. 経過観察する。
2. McRoberts〈マックロバーツ〉体位をとらせる。
3. 吸引分娩の準備をする。
4. 帝王切開の準備をする。

次の文を読み 50～52 の問いに答えよ。

41歳の初産婦。妊娠経過は順調であった。妊娠41週3日、午前7時に前期破水し、午前10時に入院した。体温37.0℃。内診所見は、子宮口3cm開大、展退度50%、Station-2であった。

50 入院時の胎児心拍数陣痛図(別冊No. 4)を別に示す。

対応で正しいのはどれか。

1. 2時間ごとにドップラーで間欠的胎児心拍数聴取を行う。
2. 15分ごとにドップラーで間欠的胎児心拍数聴取を行う。
3. 陣痛が規則的になってから連続的分娩監視装置モニタリングを再開する。
4. 連続的分娩監視装置モニタリングを継続する。

別冊 No. 4
-------------

51 午後6時の内診所見は、子宮口9cm開大、展退度80～90%、Station±0、小泉門が10時方向に触れた。羊水流出がみられ、混濁はない。陣痛間欠2分、陣痛発作60秒。陣痛発作時、産婦は顔をしかめている。胎児心拍数陣痛図は正常波形であった。

この時点の援助で適切なのはどれか。

1. 禁食とする。
2. 努責の練習をする。
3. 分娩体位をとってもらう。
4. 背部から腰部へのマッサージを行う。

52 分娩時の第4回旋で正しいのはどれか。

1. 児の右肩甲が先進し、顔面は母体の左大腿側に向く。
2. 児の左肩甲が先進し、顔面は母体の左大腿側に向く。
3. 児の右肩甲が先進し、顔面は母体の右大腿側に向く。
4. 児の左肩甲が先進し、顔面は母体の右大腿側に向く。

次の文を読み 53～55 の問いに答えよ。

Aさん(35歳、経産婦)。3,200gの児を正常分娩にて出産した。夫と2歳の長女との4人暮らし。実母は徒歩5分のところに住んでおり、手助けが必要なときはいつでも訪問が可能である。

53 助産師は、保健センターから新生児訪問の委託を受けて、生後28日に訪問した。「赤ちゃんの体重が増えない気がします。1回の授乳に40分から1時間かかって私が疲れるのでミルクに切り替えたい」と相談された。児の体重増加量は30g/日であった。

母乳哺育について優先して観察すべきAさんに関する項目はどれか。

1. 食事内容
2. 水分摂取量
3. 授乳時の姿勢
4. 乳房のタイプ

54 Aさんは「最近、長女が言うことを聞かない。いけないことだと分かっているが、授乳で疲れているときに反抗されると、イライラして長女を叩いてしまう」と話した。助産師はAさんの話をよく聴き、思いを受け止めた。

その後のAさんへの助言として適切なのはどれか。

1. 「なぜ反抗するのかを長女に聞いてみましょう」
2. 「叩きそうになったら大きく深呼吸しましょう」
3. 「児童虐待再発防止プログラムに参加してみませんか」
4. 「長女が言うことを聞かないときには厳しく叱りましょう」

55 エジンバラ産後うつ病自己質問票で、Aさんの得点は10点であった。

対応として適切なのはどれか。

1. 子育て広場を紹介する。
2. 乳児院への入所を勧める。
3. 夫婦で精神科を受診するよう勧める。
4. ファミリーサポートセンターを紹介する。
5. 直ちに保健センターの母子担当の保健師に連絡をする。





